

自分たちのまちは自分たちでつくろう

コミュニティ

ふしおだい

日本初・池田発
地域分権
ふしおだい
コミュニティ誌

Vol.07

発行 伏尾台コミュニティ推進協議会広報委員会 / 平成 23 年 7 月 15 日

いざ! というときの備えをすすめています。



地域分権がはじまって五年目に入りました! 初年度を振り返ってみると、青パトの他、「災害時用品の分散保管と充実」を予算提案していました。

まちの安全をいつも見守る、伏尾台防災防犯

委員会が管理しています。

※伏尾台コミュニティ推進協議会は、地域住民自らによる組織です。

皆様のご参画・ご意見をお待ちしております。詳しくは裏面をご覧ください。

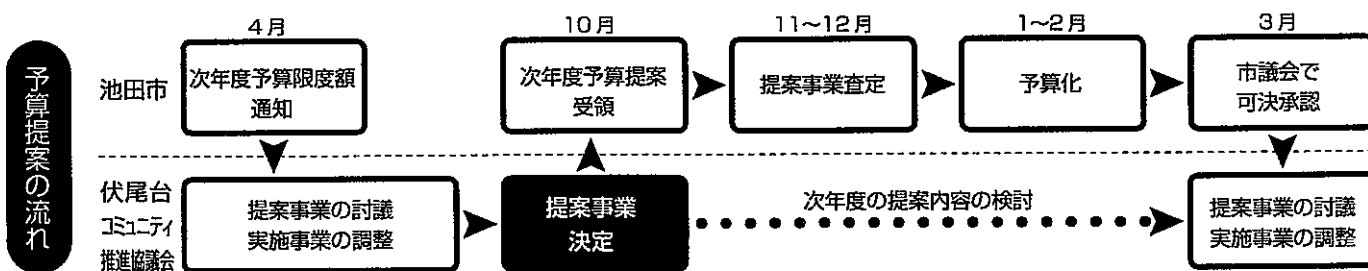
◎伏尾台の3カ所にこのような防災倉庫を設置しています。

平成 23 年度 よいまちづくりのための予算提案

平成 23 年 3 月の市議会で可決・承認されました。順次執行される予定です。
進捗状況なども引き続きこの広報でお伝えしてまいります。

事業内容	概要	予算
1 青パトの実施	(継続) 青パトの運用に必要なランニングコストです。	382,000 円
2 AEDの管理	(継続) AED パッドは定期的な交換が義務づけられています。	28,000 円
3 街路灯強化	(継続) 街路灯照度アップ・新設を行います。	1,000,000 円
4 防犯カメラの管理	(継続) 防犯カメラの保守点検、維持管理費用です。	43,000 円
5 防災防犯啓発活動	年末の防災訓練・巡回パトロール等を支援する費用です。	260,000 円
6 中央公園の整備	公園内に手すりを設置する等、安全性の向上を図ります。	681,000 円
7 散策道の整備	地域間を結ぶ散策道の整備。細河地域との協働事業です。	500,000 円
8 子育て支援環境の整備	(継続) 乳幼児(未就園児) のいるパパママを支援します。	100,000 円
9 防災倉庫の設置	小学校に防災用備品倉庫を設置。災害発生時に備えます。	371,000 円
10 地域行事等活動促進	夏祭開催費用の一部を補助します。	100,000 円
11 市民レクリエーション大会開催	運動会開催費用の一部を補助します。	130,000 円
12 地域コミュニティ推進協議会事務	協議会の事務費、啓発・周知にかかる印刷、通信費用等です。	100,000 円
13 協議会事務所の運営	水道代、電気代等、協議会事務所運営費です。	70,000 円

合計 3,765,000 円



アンケートの提出、伏尾台コミュニティ推進協議会へのご入会、および安全パトロール隊へのご入隊は、お手数ですが下記に設置の専用ポストまでお願いします。

※ご意見・ご提案のみでも結構です。

- ◎第一コミセン玄関内ポスト
- ◎伏尾台小学校玄関内ポスト
- ◎細河中学校玄関内ポスト

アンケート、
各種お申し込みの
ご提出先はコチラ





ご意見をお聞かせください！【締切：8月31日(水)】

次年度（平成24年4月～25年3月）のテーマとして、以下のような内容で検討をすすめています。

第二コミセンの管理受託について

第二コミセンの利便性を上げるための管理方法を検討しています。

街灯について

21年度、22年度ともに老朽化した防犯灯の取替え又は新設を行ってきました。

今年の状況を見て3回目を行うかどうか検討しています。

ペットの飼い主マナー向上について

飼い犬や猫のふん尿の始末問題の他、吠えつかれたり、噛まれたりなどのトラブルが発生しています。

何らかの対策がとれないか、検討しています。

中央公園の整備について

23年度予算提案により、手すりなどの設置が予定されている一方、市による整備工事も本年度実施されるとのこと。これを機に計画されている公園整備の不足分あるいは新たな整備を24年度予算で提案してはどうか検討しています。

伏尾台センターの活性化について

住民座談会で意見が特に多い案件です。

伏尾台をもっと活気のある町にしたいという要望に応え得る方法などを検討しています。

地域タクシーについて

住民座談会で意見が特に多い案件です。要望に応え得るシステムは可能かどうか検討しています。

これらのテーマに対するご意見、ご希望、ご質問をぜひお寄せください。

また、他にも様々なテーマで話し合いをしています。上記の案件も含め、単年度では解決できない課題もたくさんあります。ぜひ一度協議会をのぞいてみてください。見学もOKです！

きりとり



アンケートにご協力ください！

年代 _____ 氏名 _____ 住所 伏尾台 _____

※伏尾台に「あったらいいのに」と思うモノ、設備やサービス、「あぶない・こわい」と感じる箇所など、ご意見を自由にお書きください。お名前、住所は書いていただくなくてもかまいません。



地域分権ってなに？

自分たちのまちは自分たちでつくろう

地域分権は、地域の人が「自分たちにとってより良いまちづくり」のため、組織として自発的に話し合い、市に対して事業提案するというものです。

この組織は「地域コミュニティ推進協議会」と呼ばれ翌年度に提案を事業化するための「予算提案権」が与えられています。

平成 19 年に始まった池田発・日本初の試みです。

制度の内容や各校区の取り組みなど、詳しくは池田市のホームページをご覧ください

もう少し詳しく教えて！

「予算提案権」は、地域の課題解決を目的に、各協議会で合意された提案事業に対し、年間約 900 万円程度、市民税の一部を予算化するものです。地域の要望が、即、翌年度の実現につながります。

協議会へはいつでも誰でも参加できます。伏尾台をもっと住みよいまちにするため、あなたも参加しませんか。



安全パトロール隊員も随時募集しています！

ご説明・ご相談の上、ご都合の良い日・時間帯に青色パトロール車でパトロールをしていただきます。安全な地域づくりのため、是非ともご協力ください。

----- きりとり -----

※提出先は中面をご覧ください。

【伏尾台コミュニティ推進協議会 入会申込書】

【伏尾台安全パトロール 入隊申込書】

氏名 _____

住所 伏尾台 _____

電話 _____

携帯 _____

ご意見・ご提案をお寄せください